

日本鐵鋼協會記事

◎編輯委員會

大正七年十月二日(火曜日)午後五時より本會事務所に於て編輯委員會を開き會誌第四年第十月號の原稿を選定せり當日出席者は左の諸氏なり。

櫻井爭三、室井嘉治馬、川上義弘、湊一磨、井上克己、落合畑三郎の諸氏なり。

編輯會決議

本日の左事項を決議す。

爾今、編輯會は三日より十日までの水曜日とすることとす。

◎入退會者

前號報告後入退會を承諾せられたる會員左の如し。

入會者(住所及職業)

大阪市西區南恩賀島町	大阪製鐵株式會社社員	正會員	栗本勇之助
東京市神田區表猿樂町四	鐵業	同	猿田義久
神戸市浪花町五七	鐵商同伊藤忠合名會社神戸支店	同	
京都府伏見町中青島	三菱分工場技師	同	貞森朔男
東京市麹町區八重洲町一ノ一	古河商事株式會社課長	同	春日井佐吾一
大連市南滿洲鐵道株式會社圖書館	製鐵業	同	南滿洲鐵道株式會社
東京市日本橋區坂本町	製鐵業	同	牛田守之助

日本鐵鋼協會記事

富山縣射水郡新湊町字三ヶ新二五一電氣製鐵會社技師	同	貞方忠一
東京市本郷區弓町三丁目三一	同	白倉銳次郎
橫濱市神奈川町一九〇	同	稻田藤次郎
橫濱市海岸通四丁目一九	鐵物商	大久保藤吉
東京市日本橋區吳服町二二	鐵物商	鈴木正居
北海道室蘭日本製鐵所	技師	兒井常
福島縣河沼郡日橋村	廣田製鐵所社員	家島敬一
同	同	尾本精一
長崎市本大工町二六三	菱造船株式會社工學士	金子卯一郎
東京市芝區琴平町二	丸尾合名會社	坂本善三郎
北海道室蘭區輪西	北海道製鐵株式會社社員	立花力藏
同	同	太田定一
同	同	堀江莊之助
東京市麹町區丸ノ内	高田鐵業株式會社	成吉政太郎
大阪市北區上福島北一ノ一三九石田方	製鐵業	木場貞光
福岡縣門司市谷町一丁目	工學士會社員	前川清
廣島縣吳市和庄通三丁目一五八ノ二海軍機關中佐	准會員	村木盛男
東京市本郷區本郷四丁目四七東京帝國大學治科學生	同	中村幸雄
東京市麹町區八重洲町一ノ一	金屬商	原田芳太郎
清國長沙	鐵業製煉業	南友鐵業公司
清國湖北省漢陽兵工廠總辦	陸軍中將	劉慶恩
轉居(新住所左の如し)		
南滿洲奉天大倉鐵業株式會社出張所		繁山理
東京市四谷區麹町三丁目五十二番地		小川乙理
福岡縣鞍手郡不境村(直方局區内)三井本洞鐵業所		富田太郎
大阪市東區島町二丁目		手塚秀雄
大阪市西區新炭屋町廿八番地藤永田造船所		白井齊知
福岡縣八幡製鐵所製鐵科職員詰所		佐藤善次郎
北海道虻田郡俱知安町三井岩雄登鐵業所		大岩寅吉
東京市外千駄ヶ谷原宿町三一〇		加藤仁平

- 栃木縣日光町清瀧電氣精銅所
東京府下大森新井宿一三三九
神奈川縣川崎町砂子七九
兵庫縣武庫郡大社村森具蓮毛
東京市小石川區丸山町三
大阪市西區南恩賀島町大阪製鐵會社
京都市外伏見中書島三菱鐵業會社大阪製煉所
大阪市西區市岡町一〇四ノ一釜吉鑄煉所
東京市牛込區市ヶ谷谷町九六
福島縣耶麻郡磐梯村大寺驛前高田鐵業株式會社
富山縣射水郡新湊町電氣製鐵株式會社
福岡縣戶畑町天籟寺安川社宅
北海道室蘭輪西製鐵所
奈良縣高市郡今井町字今井四五
東京市麴町區有樂町三丁目五帝國製鋼株式會社
同上
東京市小石川區第六天町一五
東京市本郷區眞砂町一五林仙方
兵庫縣尼ヶ崎市西見立新田一
朝鮮平壤東京砲兵工廠朝鮮製造所
東京市麴町區內幸町二ノ三
熊本縣熊本市東存向町七四安竹方
越中國新湊驛電氣製鐵會社伏木工場
Mitsui & Co Ltd. 65 Broadway, n. y. c. u. S. A.
東京府荏原郡平塚村大字中延字屋敷下一〇六〇
小倉市鍛冶町一丁目一
岩手縣釜石町石應寺內
名古屋市熱田東町服部製鋼所內
朝鮮黃海道兼二浦三菱製鐵所
長崎市平戸小屋町一八五
山口縣厚狹町郡小路常谷方
- 高柳貫一
荒木勉三郎
増野喜市
玉井潔
鹽田泰介
松島寛
戸波親平
西垣健三
谷崎安太郎
赤穂茂治
五十嵐忠男
藤村哲之
山縣文吉
駒井正枝
勝目信之
中村順喜
櫻井爭三
坂本善三郎
矢野純太郎
陸路錄
ダイヤモンド社
田中政六
電氣製鐵會社脇本債一
脇本倅一
伊藤幸次郎
金澤鶴雄
澁谷萬
山路孫二郎
大島翼
佐々木新太郎
平瀬碩六

死亡正會員 西山省三氏は大正七年九月死去せられ
たり誠に哀悼の至なり謹て弔す